

2025年 北海道向け サイレージ用トウモロコシの品種紹介

1. はじめに

新年明けましておめでとうございます。

北海道では昨年も一昨年に続いて栽培期間を通して気温が高く、トウモロコシ栽培に適した気候だったのではないのでしょうか？気象の変化に加え、海外情勢など、昨今の酪農・畜産経営に影響を及ぼす要素も増えています。

このような様々な条件下においても、安定した自給飼料生産を実現することを目指し、当社の北海道向け飼料用トウモロコシのラインナップに2024年より「ネオデント・エミナ88 (品種SH14081)」が、2025年より「ネオデント・ユミル85 (品種SL19017)」、「ネオデント・マグナス95 (品種SHY4041)」が新しく加わります。

本稿では、上記の新品種を中心に、当社が販売する北海道向け飼料用トウモロコシ品種をいくつかご紹介します。皆様の品種選定の一助となれば幸いです。

2. 収量性の優れた早熟な85日品種！ ニューデント85 (品種LG31223)

85日クラスからはりマグレイン社で育成された大柄多収なニューデント85 (品種LG31223) を2023年より販売しております (写真1)。本品種は雌穂を中心とした収量性を重視する方におすすめの品種です！

(1) 草姿が大柄な早生品種！

ニューデント85 (品種LG31223) は当社85日販売品種の中でも大柄な品種です。草姿はアップライトリーフで、稈長の高さと相まって圃場では目を引く品種です (写真1)。また、当社85日品種の中でも総体乾物率が高くなりやすく、ニューデント85 (品種エリオット) 並に早熟です (表1)。エリオットをご利用の方でもう少し収量が欲しい方の選択肢になると思います。



写真1 ニューデント85 (品種LG31223) 2024年河東郡士幌町

表1 85日クラスの生育特性

| 品 種 | 播種45日後 | 絹糸抽出 | 稈長 | 着雌穂高 | 熟度 | 乾物率 | | |
|-------------------------|--------|-------|-----|------|------|------|------|------|
| | 草丈 | | | | | 総体 | 茎葉 | 雌穂 |
| | cm | | | | | | | |
| ニューデント85 (品種LG31223) | 57.6 | 7月 30 | 304 | 129 | 黄中 | 32.8 | 22.5 | 54.0 |
| ネオデント・ユミル85 (品種SL19017) | 53.7 | 29 | 294 | 115 | 黄中 | 28.8 | 19.3 | 55.0 |
| ニューデント85 (品種エリオット) | 56.8 | 29 | 256 | 109 | 黄中～後 | 32.2 | 21.3 | 56.2 |
| ニューデント85V (品種ピビアン) | 55.9 | 29 | 265 | 113 | 黄中～後 | 29.7 | 20.1 | 57.4 |

2021～2022年当社帯広試験地 (帯広市)・大樹試験地 (広尾郡大樹町) と2023～2024年当社士幌試験地 (河東郡士幌町) の平均値

表2 85日クラスの収量特性

| 品 種 | 生収量 | 乾物収量 | | | TDN収量 | 乾総重中 | 栽植本数 |
|-------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 総体 | 総体 | 茎葉 | 雌穂 | 総体 | 雌穂 | |
| | kg/10a | kg/10a | kg/10a | kg/10a | kg/10a | % | |
| ニューデント85 (品種LG31223) | 5,749 | 1,891 | 864 | 1,025 | 1,375 | 54.2 | 8,324 |
| ネオデント・ユミル85 (品種SL19017) | 6,765 | 1,953 | 962 | 991 | 1,402 | 50.7 | 8,324 |
| ニューデント85 (品種エリオット) | 5,628 | 1,813 | 825 | 988 | 1,320 | 54.5 | 8,324 |
| ニューデント85V (品種ビビアン) | 6,046 | 1,799 | 905 | 894 | 1,287 | 49.7 | 8,324 |

2021～2022年当社帯広試験地（帯広市）・大樹試験地（広尾郡大樹町）と2023～2024年当社土幌試験地（河東郡土幌町）の平均値

（2）優れた収量性

ニューデント85（品種LG31223）は収量性に優れた品種です。その草姿からは茎葉多収が想像できますが、特に雌穂収量が優れています。雌穂割合が高いことも特徴の1つです（表2）。

（3）栽培のポイント

ニューデント85（品種LG31223）はワンホープ乳剤の利用が可能です。ワンホープエースODは利用できません。

また、本品種は大柄であることから耐倒伏性はあまり優れていません。そのため過度の密植を避け、栽植本数7,000～8,000本/10aの範囲内での栽培をおすすめします。また、近年発生しているフザリウム茎腐病に感受性のある品種です。本病は根腐病と同様に生育後期に発生しやすく、症状も類似しています。早生タイプの85日クラスであること、近年気温の高い年が続いていることから、急な枯れ上がりや収穫時期の見極めにはご注意ください。



写真2 ネオデント・ユミル85（品種SL19017）
2024年河東郡土幌町

3. 耐病性と収量性を備えた大柄85日新品種！ ネオデント・ユミル85（品種SL19017）

85日クラスからは当社で育成した耐病性と収量性に優れたネオデント・ユミル85（品種SL19017）が2025年より新発売となります（写真2）。大柄で見栄えが良く、すす紋病抵抗性、収量性を重視する方におすすめの品種です。

（1）優れたすす紋病抵抗性・ごま葉枯病抵抗性

ネオデント・ユミル85（品種SL19017）はすす紋病抵抗性、ごま葉枯病抵抗性に優れた品種です。当社の試験ではすす紋病抵抗性は他品種並の抵抗性を示し、ごま葉枯病抵抗性は他の品種と比べても優れた抵抗性を示しました（図1）。これらの耐病性を重視する方におすすめの品種です。

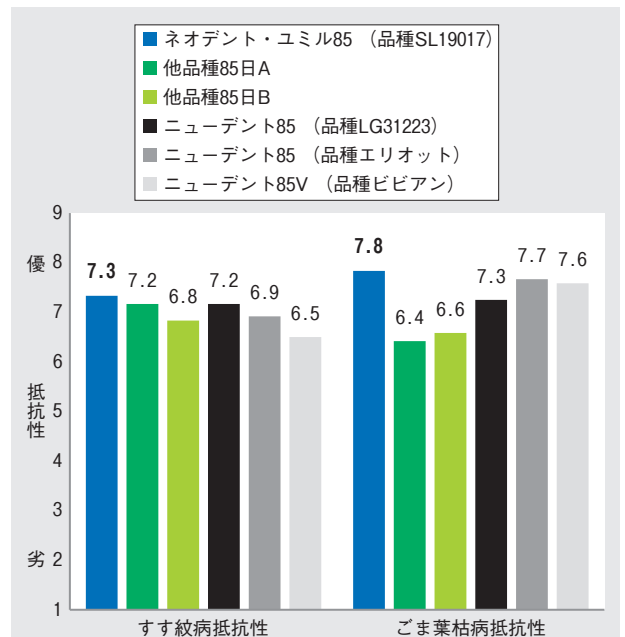


図1 85日クラスの耐病性
2021～2022年当社大樹試験地（広尾郡大樹町）と2023～2024年当社土幌試験地（河東郡土幌町）の平均値

(2) 優れた収量性！生収量、TDN収量共に多収！

ネオデント・ユミル85（品種SL19017）は当社85日品種の中で最も生収量、TDN収量が優れている品種です（表2）。雌穂収量もLG31223に次いで優れており、赤みを帯びた実をつけるのが特徴の品種です（写真3）。自給飼料の重要性が増す中、収量性を重視した品種を選定したい方におすすめです。

(3) 栽培のポイント

ネオデント・ユミル85（品種SL19017）はワンホープ乳剤の利用が可能ですが、ワンホープエースODは利用できません。

また、本品種は大柄であることから耐倒伏性はあまり優れていません。ニューデント85（品種LG31223）より耐倒伏性は優れていますが、過度の密植を避けた栽培をおすすめします。

4. 耐病性と耐倒伏性に優れた88日新品種！ ネオデント・エミナ88（品種SH14081）

当社で育成した耐病性と耐倒伏性に優れるネオデント・エミナ88（品種SH14081）が2024年より88日クラスとして新発売となっております（写真4）。

本品種は道内試験研究機関における試験では推定TDN収量、すす紋病抵抗性が評価され、2021年に北海道優良品種に認定されました。北海道統一RMが総体88、雌穂85となっています。当社の試験では耐倒伏性に優れるデータも得られており、特にすす紋病抵抗性、耐倒伏性を重視する方におすすめの品種です。

(1) 優れたすす紋病抵抗性・ごま葉枯病抵抗性

ネオデント・エミナ88（品種SH14081）はすす紋病抵抗性、ごま葉枯病抵抗性に優れた品種です。当社の試験では90日の耐病性に優れるネオデント・アシル90（品種SH1353）と同程度の成績を示しました（図2）。耐病性に優れる昨今の他品種とも同程度の耐病性を示すことから、病気への対策を重視する方におすすめの品種です。

(2) 風に強い！優れた耐倒伏性！

ネオデント・エミナ88（品種SH14081）は耐倒伏性の強さも特徴の1つです。当社の過去の試験では本品種の倒伏個体割合は他の品種に比べて低い結果となり、耐倒伏性の強さを示すデータも得られています（表3）。近年は台風の大きな被害はありませんが、気候も温暖になり、今後台風発生の増加も予



写真3 ネオデント・ユミル85（品種SL19017）
2024年釧路市



写真4 ネオデント・エミナ88（品種SH14081）
2024年河東郡士幌町

想されることから耐倒伏性を重視する方におすすめの品種です。

(3) 稔実性が良好で雌穂多収

エミナ88は雌穂登熟が早く、当社90日クラスの品種と比較しても遜色のない収量性を示しています（表4、5）。

先端不稔になりにくく、昨年は各地で先までびっしり詰まった雌穂が確認できています（写真5）。

子実を中心とした品種を選定したい方におすすめです。

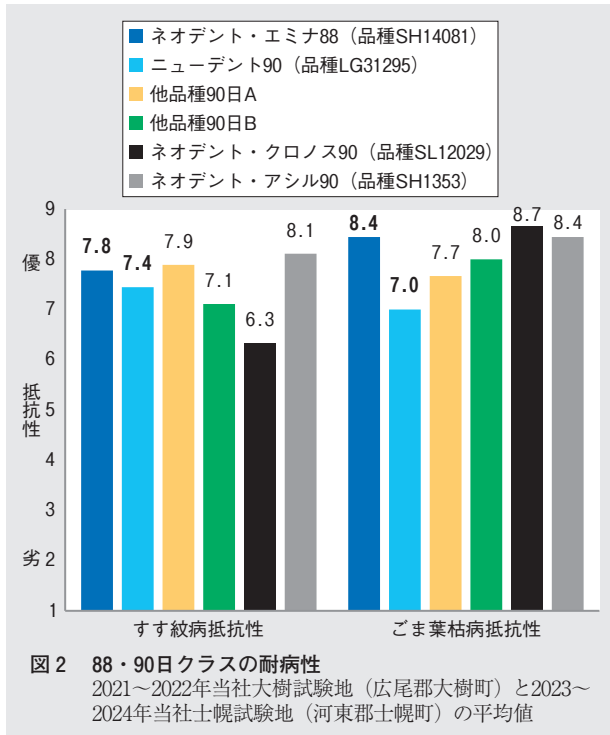


写真5 ネオデント・エミナ88（品種SH14081）
2024年広尾郡大樹町

表3 エミナ88の耐倒伏性

| 品 種 | 収穫時倒伏割合 | | | | 栽植本数 |
|-------------------------|---------|------|------|------|-------|
| | ナビキ | 倒伏 | 折損 | 合計 | |
| | % | % | % | % | 本/10a |
| 2016年 当社清水試験地（上川郡清水町） | | | | | |
| ネオデント・エミナ88（品種SH14081） | 22.7 | 8.0 | 0.0 | 30.7 | 8,681 |
| ネオデント・クロノス90（品種SL12029） | 37.4 | 32.0 | 11.6 | 81.0 | |
| ネオデント・アシル90（品種SH1353） | 46.7 | 5.3 | 0.0 | 52.0 | |
| 他品種90日 | 54.7 | 24.7 | 0.0 | 79.3 | |
| 2016年 当社土幌試験地（河東郡土幌町） | | | | | |
| ネオデント・エミナ88（品種SH14081） | 0.7 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 8,681 |
| ネオデント・クロノス90（品種SL12029） | 9.3 | 20.0 | 2.7 | 32.0 | |
| ネオデント・アシル90（品種SH1353） | 3.7 | 0.0 | 0.0 | 3.7 | |
| 他品種90日 | 55.2 | 2.2 | 0.7 | 58.1 | |
| 2016年 当社美幌試験地（網走郡美幌町） | | | | | |
| ネオデント・エミナ88（品種SH14081） | 10.3 | 4.3 | 0.0 | 14.6 | 8,333 |
| ネオデント・クロノス90（品種SL12029） | 21.3 | 3.6 | 1.4 | 26.3 | |
| ネオデント・アシル90（品種SH1353） | 48.7 | 10.5 | 0.0 | 59.1 | |
| 他品種90日 | 21.0 | 73.9 | 0.0 | 94.9 | |
| 2018年 当社大樹試験地（広尾郡大樹町） | | | | | |
| ネオデント・エミナ88（品種SH14081） | 7.5 | 8.8 | 0.0 | 16.3 | 8,681 |
| ネオデント・クロノス90（品種SL12029） | 11.6 | 32.7 | 2.7 | 47.1 | |
| ネオデント・アシル90（品種SH1353） | 10.0 | 11.4 | 0.7 | 22.1 | |
| 他品種90日 | 11.6 | 50.4 | 3.6 | 65.6 | |

表4 88・90日クラスの生育特性

| 品 種 | 播種45日後 | 絹糸抽出 | 稈長 | 着雌穂高 | 熟度 | 乾物率 | | |
|--------------------------|--------|------|-----|------|----|------|------|------|
| | 草丈 | | | | | 総体 | 茎葉 | 雌穂 |
| | cm | | | | | | | |
| ネオデント・エミナ88 (品種SH14081) | 59.3 | 7月 | cm | cm | 表示 | % | % | % |
| ニューデント90 (品種LG31295) | 66.5 | 29 | 272 | 130 | 黄中 | 29.4 | 20.0 | 51.1 |
| ネオデント・クロノス90 (品種SL12029) | 62.7 | 29 | 274 | 112 | 黄中 | 30.6 | 21.5 | 51.9 |
| ネオデント・アシル90 (品種SH1353) | 66.6 | 30 | 270 | 118 | 黄中 | 29.8 | 20.4 | 51.7 |
| | | | | | | 26.3 | 17.7 | 48.0 |

2021～2022年当社帯広試験地（帯広市）・大樹試験地（広尾郡大樹町）と2023～2024年当社士幌試験地（河東郡士幌町）の平均値

表5 88・90日クラスの収量特性

| 品 種 | 生収量 | 乾物収量 | | | TDN収量 | 栽植本数 |
|--------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | 総体 | 総体 | 茎葉 | 雌穂 | 総体 | |
| | kg/10a | kg/10a | kg/10a | kg/10a | kg/10a | 本/10a |
| ネオデント・エミナ88 (品種SH14081) | 6,348 | 1,862 | 897 | 965 | 1,342 | 8,324 |
| ニューデント90 (品種LG31295) | 6,689 | 2,049 | 1,005 | 1,045 | 1,473 | 8,324 |
| ネオデント・クロノス90 (品種SL12029) | 6,448 | 1,919 | 927 | 992 | 1,383 | 8,324 |
| ネオデント・アシル90 (品種SH1353) | 6,788 | 1,788 | 864 | 924 | 1,288 | 8,324 |

2021～2022年当社帯広試験地（帯広市）・大樹試験地（広尾郡大樹町）と2023～2024年当社士幌試験地（河東郡士幌町）の平均値

(4) 栽培のポイント

ネオデント・エミナ88（品種SH14081）はワンホープ乳剤、ワンホープエースOD共に利用可能です。

本品種は88日クラスの品種ですが、北海道統一RMでは雌穂RM85とされています。雌穂の登熟は85日クラス品種並であることが示されていますので85日クラスで耐倒伏性を重視する方にはニューデント85V（品種ビビアン）の代わりとしてもご利用可能な品種です。

気象条件の良い地域では黒穂病や根腐病への罹病リスクが高まります。特に近年は高温年が続いているので、収穫時期の見極めにはご注意ください。根腐病罹病個体が見られた場合には早めの収穫をご検討ください。

5. 茎葉ボリューム溢れる子実多収な品種！ ニューデント90（品種LG31295）

90日クラスからはリマグレイン社で育成された収量性に優れるニューデント90（品種LG31295）を2023年より発売しております（写真6）。本品種は茎葉多収に加えて雌穂の稔実性も優れており、特に収量性を重視される方におすすめの品種です！（写真7）

(1) 優れた初期生育、ボリューム感のある草姿！

ニューデント90（品種LG31295）は当社が販売し

ている90日クラスの中でも播種後45日目の草丈が高く、初期生育が優れています（表4）。初期生育の良さは春先に低温となる年や積算気温の低い限界地では重要な優位点です。

また、本品種は茎葉ボリュームに富んでいることから見栄えが優れた品種です。稈長は最近の90日品種と比べて若干低いですが、ボリューム感のある草姿なので見劣りしません。



写真6 ニューデント90（品種LG31295）2024年河東郡士幌町



写真7 ニューデント90（品種LG31295）2024年釧路市

（2）優れたTDN収量！茎葉・雌穂共に多収！

ニューデント90（品種LG31295）は当社90日品種の中で最も収量性に優れた品種です。その草姿から想像できる通り茎葉多収なため、ガサを重視する方にもおすすめできる品種です。雌穂収量も優れることから子実を中心としたTDN収量を重視する方にもおすすめできます（表5）。

（3）栽培のポイント

ニューデント90（品種LG31295）はワンホープ乳剤の利用が可能です。ワンホープエースODは利用できません。

また、本品種は大柄であることから耐倒伏性はあまり優れていません。過度の密植を避け、栽植本数7,000～8,000本/10aの範囲内での栽培をおすすめし



写真8 ネオデント・マグナス95（品種SHY4041）2024年河東郡士幌町

ます。

6. 収量性に優れた95日新品種！ ネオデント・マグナス95（品種SHY4041）

95日クラスからは当社で育成した収量性に優れるネオデント・マグナス95（品種SHY4041）が2025年より新発売となります（写真8）。本品種は道内試験研究機関における試験では主に収量性の高さが評価され、2021年に北海道優良品種に認定されました。とても大柄で見栄えが良く、優れた収量性を誇る品種です。

（1）大柄でインパクトのある草姿

ネオデント・マグナス95（品種SHY4041）はネオデント・エスパス95（品種SL0746）と比較しても大柄で、ボリューム感溢れる見栄えの良い草姿が特徴の品種です（表6）。茎葉のボリュームだけで

表6 95日クラスの生育特性

| 品 種 | 播種45日後 | 絹糸抽出 | 稈長 | 着雌穂高 | 熟度 | 乾物率 | | |
|---------------------------------------|--------|------|-----|------|------|------|------|------|
| | 草丈 | | | | | 総体 | 茎葉 | 雌穂 |
| | cm | | | | | | | |
| ネオデント・マグナス95（品種SHY4041） ¹⁾ | 89.0 | 30 | 256 | 118 | 黄後 | 30.8 | 20.2 | 53.5 |
| ネオデント・エスパス95（品種SL0746） ¹⁾ | 88.3 | 27 | 245 | 97 | 黄中～後 | 31.8 | 20.1 | 56.1 |
| ネオデント・マグナス95（品種SHY4041） ²⁾ | 60.4 | 33 | 297 | 146 | 黄中 | 26.7 | 18.0 | 50.0 |
| ネオデント・エスパス95（品種SL0746） ²⁾ | 64.5 | 29 | 277 | 118 | 黄中 | 27.9 | 17.6 | 53.8 |

1) 2021～2024年当社北海道研究農場（夕張郡長沼町）

2) 2021～2022年当社帯広試験地（帯広市）・2023年当社士幌試験地（河東郡士幌町）

表7 95日クラスの収量特性

| 品 種 | 生収量 | 乾物収量 | | | TDN収量 | 栽植本数 |
|--|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | 総体 | 総体 | 茎葉 | 雌穂 | 総体 | |
| | kg/10a | kg/10a | kg/10a | kg/10a | kg/10a | 本/10a |
| ネオデント・マグナス95 (品種SHY4041) ¹⁾ | 6,927 | 2,135 | 950 | 1,185 | 1,560 | 7,716 |
| ネオデント・エスパス95 (品種SL0746) ¹⁾ | 6,081 | 1,926 | 823 | 1,103 | 1,416 | 7,716 |
| ネオデント・マグナス95 (品種SHY4041) ²⁾ | 8,234 | 2,202 | 1,081 | 1,121 | 1,582 | 8,252 |
| ネオデント・エスパス95 (品種SL0746) ²⁾ | 7,575 | 2,115 | 962 | 1,153 | 1,540 | 8,252 |

1) 2021～2024年当社北海道研究農場 (夕張郡長沼町)

2) 2021～2022年当社帯広試験地 (帯広市)・2023年当社土幌試験地 (河東郡土幌町)

なく、雌穂も太くて大きく、稔実性に優れています (写真9)。

(2) 優れた収量性！茎葉・雌穂共に多収！

ネオデント・マグナス95 (品種SHY4041) の1番の特徴は収量性です。茎葉、雌穂どちらの収量性も優れていることから高TDN収量が期待できます (表7)。

(3) 栽培のポイント

ネオデント・マグナス95 (品種SHY4041) はワンホープ乳剤の利用が可能です、ワンホープエースODは利用できません。また、本品種は大柄であることからネオデント・エスパス95 (品種SL0746) のように耐倒伏性は優れていません。過度の密植を避け、栽植本数7,000～8,000本/10aの範囲内での栽培をおすすめします。

7. おわりに

当社は今回紹介した品種以外にも多数の品種を販売しています。詳細につきましてはカタログをご参照ください。カタログは当社HPからダウンロードが可能です。また、品種についてのご質問、ご相談は最寄りの営業所までお問い合わせください。



写真9 ネオデント・マグナス95 (品種SHY4041)
2024年釧路市